



他人の子と思うな

「かけよう愛の声」

地域ぐるみで青少年の非行を防止しようと、7月1日午後3時30分から「青少年を非行から守り風俗環境を浄化する強調月間」がはじまりましたが、運動の初日、町内をパレードして町民に訴えていました。パレードには少年保護育成委員や防犯組合関係者、町民会議員、小、中、高校生など300人余りが参加。「他人の子と思うなかけよう愛の声」などをアピール。町民は関心を深めていました。

人口と世帯数

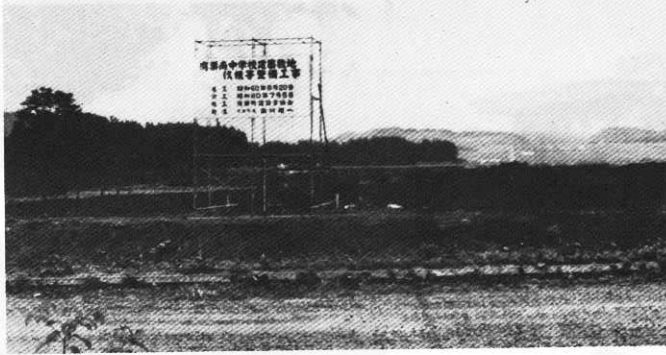
(住民基本台帳による)

6月30日現在		(前月比)	
総人口	24,999人	(11人減)	
出生	13人	転入	28人
死亡	11人	転出	41人
男	12,162人	(1人減)	
女	12,837人	(10人減)	
世帯数	7,295世帯	(2世帯減)	

6月定例町議会

南中学校の敷地を造成

監査委員に太田見禮吉氏を選任



六十年六月定例町議会は、六月十四日から二十二日まで九日間の会期で開催されました。人事案件では監査委員に太田見禮吉氏(元)を選任。一般会計補正予算は南中学校敷地造成工事や林道奥見内線改良事業費など、ほかに条例改正、請願などを審議して閉会しました。決定した内容は次のとおりです。

一般会計

一億四千万円余りを補正し

総額四八億〇三八八万円に

▽一般会計補正予算
一般会計は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ一億四千四百四十八万円を追加して、総額四十八億三千八百八十八万円となり

ました。
(歳出)

合併記念事業費を計上

▽総務費
七百五十九万二千円を追加

加。主なものは、庁用備品百五十万円、土地借上料五十万九千円、庁舎補修工事費等二十万円、合併記念事業(式典、記念誌、ラグビー招待試合、文化講演、芸能フェスティバルなど)千万円、大館たばこ会館建設費補助金五十万円、選挙管理委員会費九万三千円。

▽民生費 千三百三十四万円を追加。老人居室整備資金貸付金七件)七百万円、心身障害者居室整備資金貸付金(一件)百五十万円、臨時保母賃金百三万五千円、保育園賄材料費八十六万八千円、東保育園屋根補修工事はか六十七万円。

アメシロ防除機を新規購入

▽農林水産業費 三千二百四万四千円を追加。主なものは、中国農業視察補助金二十七万五千円、財団法人ふるさと情報センター設立寄付金五十万円、北鹿地域畜産基地建設調査、地域畜産総合対策事業九十四万四千円、綴子農免農道調査設計委託七百二十七万六千円、大舟沢線舗装工事四百七十七万六千円、アメシロ防除機三十七万円、林道奥見内線改良事業千四百七十六万円、林構林道大石沢線連絡道五百七十七万円、柵木信線作業道開設事業補助金四百六万円を追加。大石沢線舗装工事五百四十九万五千円、素材生産施設整備事業補助金三百四十八万円を減額。

▽商工費 四十六万二千円を追加。内訳は内職相談等臨時賃金三十五万二千円、十和田八幡平北秋田圏域観光パンフレット等負担金十一万円。

中込都市下水路工事を延長

▽土木費 六千六百六十六万円を追加。主なものは、道路維持費二千五百万円、道路新設改良費五千八百万円、橋りょう修繕料八十五万円、都市下水路事業千四百九十九万円、綴子川第一幹線事

業認可実施設計委託九百三十万円、公園管理費(キャンプ場給水ほか)百六十六万五千円を追加。電信電話ケーブル移設工事負担金二百万円、都市計画街路費(県工事移管による)三千五百五十二万円を減額。

児童公園のSLを塗装

▽教育費 千五百四十六万七千円を追加。主なものは小学校教材備品百四十六万九千円、中学校教材備品四十六万七千円、南中学校敷地造成工事千五百万円、社会教育総務費(社教指導員、成人大学、家庭教育学級、高齢者生きがい促進事業ほか)二百四十万四千円、児童公園SL塗装工事五十九万九千円、陸上競技場樹木植栽工事ほか百四十万円。

▽災害復旧費 農業用施設災害復旧費を四十九万九千円を追加
(歳入)
▽分担金及び負担金 三百二十六万八千円を追加(災害復旧費分担金一〇、給食費負担金三、二五八)
▽国庫支出金 二千二百六十五万円を減額(都市下水路事業費補助金四、〇〇〇、教育費国庫補助金七五〇を追加、都市計画街路事業費補助金二七、四〇〇を減額)

▽県支出金 千二百九十五万円を追加(林業構造改善事業費補助

金三、四六六、林道改良事業費補助金八、一一二、地域畜産総合対策事業費補助金三二〇、社会教育指導員設置補助金四三二、北鹿地域畜産基地建設調査委託金四〇〇）

▽繰入金＝老人保健特別会計繰入金六十九万九千円を追加。

▽繰越金＝一億三千八百九十五万五千円を追加。

▽諸収入＝八十六万七千円を追加。

▽町債＝千四十万円を追加（林道事業債四、二〇〇、老人居室整備資金貸付事業債六、三〇〇、心身障害者居室整備資金貸付事業債一、五〇〇）

特別会計補正予算

▼老人保健特別会計補正予算
歳入歳出それぞれ五百九十九万円を追加し、総額九億二千四百八十八万三千円となります。

歳入は県支出金三十一万九千円、繰越金五百六十七万七千円、歳出は過年度交付金等返還金五百二十九万九千円、一般会計繰入金六十九万九千円。

決定した条例

▼国民健康保険条例の一部改正
主なものは、所得割額を七％から七・八％に、資産割額を二

八％から三〇％に、被保険者均等割額を九千六百円から一万二千円に、世帯別平等割額を一万円から一万二千円に、六割減額世帯は均等割額五千七百六十円に、平等割額六千円に、四割減額世帯は均等割額三千八百四十円、平等割額四千円に、それぞれ改正になりました。

▼町営温泉設置条例の一部改正
温泉湯治場使用料は、六年間据え置いていましたが、大人の百五十円を二百円に、二百五十円を三百三十円に改めます。

59年度水道事業決算

利益は千八百六十四万七千円

▼五十九年度水道事業会計決算の認定について

水道事業会計決算は、六月定例議会に上程され、本会議で健康水道常任委員会に付託され審議中です。

内容をみると業務量は、給水件数が昨年より百二十八件の増で二千九百六十二件、給水量は四万四千二百二十八立方メートル、八十七万二千四百八十八立方メートルとなりました。

経理では、事業収益決算額一億千二百二十五万四千円、事業決算額九千二百六十万四千円、当年度純利益千八百六十四万七千円をあげ、未処分利益剰余金千八百七十万四千円となりました。

▼町水道事業給水条例の一部改正
正
量水器の価格上昇に伴い、メーター使用料は、一三三が百八十円、二〇三が二百二十円、二五三が二百三十円、三〇三が三百円、四〇三が三百五十円、五〇三が三百五十円、七五三が三百三十円に改正されました。

▼町簡易水道事業給水条例の一部改正
家庭用は十立方メートルまで千三百円、超過料は一立方メートルにつき百十円。営業用は二〇立方メートルまで千三百円、超過料は一立方メートルにつき百十円。営業用は二〇立方メートルまで千三百円、超過料は一立方メートルにつき百十円。営業用は二〇立方メートルまで千三百円、超過料は一立方メートルにつき百十円。

資本的収支では、収入が百五十九万六千円、支出は四千五百八十六万三千円で、不足する額四千四百二十六万七千円は、過年度損益勘定内部留保資金三千七百七十九万五千円と減債積立金千二百四十七万二千円を補てんし万全を期しました。また、たな卸資産は九百七十七万五千円となっております。

水道建設事業債（企業債）は、昭和四十六年度から四十八年までの三カ年で三億八千二百萬を発行し、当年度千二百四十七万二千円を償還し、累計償還高が八千七百七十六万六千円となり、期末残高は二億九千四百二十三万四千円となっております。

昭和59年度会計決算の概要

会計別区分	歳入総額 千円	歳出総額 千円	差引額 千円
一般会計	4,875,993	4,645,756	230,237
特別会計	国民健康保険	1,053,495	25,003
	老人保健	910,946	5,672
	簡易水道	71,289	6,819
	と畜場	24,838	5,170
	宅地開発	11,675	362
	土地取得	2,217	0
	墓地公園	9,982	0
	綴子財産区	1,076	6,374
	栄財産区	3,994	38,071
	坊沢財産区	940	48,503
合 計	七七日市財産区	779	34,718
	七座財産区	580	0
合 計	7,138,496	6,737,567	400,992

決定した議案

立方メートルまで千四百円、二〇立方メートル以上が二十五立方メートルまで二千八百円超過料はいずれも一立方メートル百二十円に改正されました。このほか官公署、学校、工場、プールなどの料金も改正されました。

▼県営土地改良事業に要する費用の一部負担について
鷹巣西地区の県営排水対策特別事業の総事業費のうち二〇％以内の額を負担するものです。

▼併用林道設定について
綴子地内大舟沢線（六五七号）と七日市地内水無沢線（一、三一六号）を鷹巣営林署との併用林道に設定するものです。

▼工事請負契約の締結について
立又線普通林道開設工事は三千八百八十五万円で、綴子字街道下・堀井組堀井三治郎が落札し、請負契約をしたものです。

▼秋田県市町村職員退職手当組合規約の一部を変更する規約
秋田県市町村交流災害共済組合を「秋田県市町村交通安全共済組合」に改め、「仙北西部特別養護老人ホーム一部事務組合」を加えるものです。

決定した人事案件

▼「非核・平和自治体宣言」採択についての陳情（原水爆禁止秋田県協議会理事長・齋藤重一）
 ▼原爆被害者援護法即時制定に関する意見書採択についての陳情（秋田県原爆被害者団体協議会長・中谷敏太郎）
 ▼国立病院・療養所の統合・廃止や地方自治体・民間等への移譲に反対を求める請願書（全日本国立医療労働組合秋田地区議長・佐藤睦朗ほか）
 ▼昭和六十年産米の政米の政府買入価格等に関する陳情書（鷹巣町六農業協同組合組合長代表・長岐洋一ほか）
 ▼生産費及び所得補償方式による生産者米価一俵（六〇・*）二五、七四〇円の実現を求める請願書（秋田県米価対策共合会議議長・庫山寛一）
 ▼昭和六十年産米の政府買入価格についての陳情書（秋田県主食集荷商業協同組合理事長・本田源太郎ほか）
 ▼町道改良についての請願書（坊沢字深閑街道下・佐藤清ほか）

決定した意見書

▼鷹巣南中学校新築工事に関する陳情書（鷹巣建設技能組合長・小笠原勇）

採択となった請願

▼国家機密法制定反対の意見書採択についての陳情（秋田市山王六丁目自由法曹団秋田県支部支部長・金野繁）

継続審議となった請願

▼監査委員の選任について任期満了にともない綴子字前野・太田見禮吉氏（71）を選任したものです。
 ▼綴子財産区管理委員の選任について任期満了にともない▽山内藤一郎（77）▽糠沢▽藤島米松（69）▽綴子下町▽三沢巳之助（65）
 ▼昭和六十年産米の政府買入価格等に関する意見書
 ▼原爆被害者援護法即時制定に関する意見書
 ▼国立療養所秋田病院、国立療養所道川病院の存続を求める意見書
 ▼昭和六十年産米の政府買入価格等に関する意見書

夜間当番医日程表

日	曜日	医療機関名	日	曜日	医療機関名
7月15	月	鷹巣病院	26	金	盛岡外科医院
16	火	盛岡外科医院	27	土	戸嶋医院
17	水	戸嶋医院	28	日	戸嶋産婦人科医院
18	木	戸嶋産婦人科医院	29	月	近藤医院
19	金	近藤医院	30	火	北秋中央病院
20	土	北秋中央病院	31	水	奈良医院
21	日	奈良医院	8月1	木	藤原医院
22	月	佐藤外科医院	2	金	佐藤外科医院
23	火	藤原医院	3	土	佐々木産婦人科医院
24	水	佐々木産婦人科医院	4	日	盛岡外科医院
25	木	鷹巣病院	5	月	戸嶋医院

急病患者に限り、午後6時30分から午後9時までです

■六月定例町議会が開かれた。

■鷹巣地区生改連総会及び、研修会（鷹巣農業改良普及所管内の生活改善実行グループ連絡協議会）が中央公民館で開かれ、農産物加工に創意工夫がなされ、各地区の腕自慢が実演を行った。

午後、各地区の代表者などの出席を経て町民体育祭の打合せ会を開催。

■梅雨時で天候が心配されたが、鷹巣町と八郎潟町の交歓テニス大会が開催



町長日誌

出川 龍一

6月22日～28日

た募金額である。評議会で全体的な額とすることに決定した。

■町の身体障害者更生協会総会が公民館分館で開かれた。体の不自由を克服し社会に貢献、自助努力している方がたに敬意を表し、健常者の喚起を促した。

夜は、中国農学会実習生視察団との交流会が行われた。大野台営農大学の留学生を混えた会となった。このころとみに交流と親善がふえ、日本と一番身近な国となつた。

■秋田内陸縦貫鉄道株主総会が秋田市で開かれ出席した。

■町内外から招待者約六百人を迎え、町村合併三十周年の記念式典が厳粛かつ盛大に行われた。合併当初は幾多の困難、紆余曲折を経ながら、先人の努力によって今日の発展が遂げられた。三十年を節目に、二十一世紀に向って新たな伸展を誓い合つた。

■共同募金の評議員会。戦後このかた続いた共同募金も、昨年来、募金額に市町村独自性が認められた。つまり全県的な画一の募金目標と、その市町村の福祉施設など、独自の需要額を上積し

くらしと年金

新しい年金制度 ②

加入者の範囲

厚生年金の
保険料から自分で保険料
を払う夫の給料
から

自分が加入する種類によって納付の方法が違ってきます。その種類と方法は、イラストのとおりです。

国民年金を受給するための最低資格期間は二十五年ですが、これを満たしていない人のために、六〇〜六四歳の間、任意加

- 年金法の改正により昭和六十年四月から、国民に共通の基礎年金が導入されます。これにより国民年金に加入する人の範囲は拡大され、つぎの三種類となります。
- ① 農業などの自営業者
 - ② 厚生年金などの加入者
 - ③ 厚生年金などの加入者により生計を維持されている配偶者（三号保険者）

保険料の払
いかたは

61年4月から年金制度がかわります

区 分 (年 齢)	改 正 前	改 正 後
農業などの自営業者	強制加入	強制加入 60〜64歳 任意加入
地方議会議員および国会議員とその配偶者	任意加入	強制加入 任意加入
被用者年金法の老齢・退職年金を受けている人の配偶者	任意加入	強制加入 任意加入
被用者年金法の老齢・退職年金を受ける資格を満たしていて、まだ年金を受けていない人とその配偶者	任意加入	強制加入 任意加入
被用者年金法の障害年金を受けている人とその配偶者	任意加入	強制加入 任意加入
厚生年金保険の加入者		強制加入 強制加入
厚生年金保険加入者の被扶養配偶者	任意加入	強制加入 任意加入
被用者年金法の老齢・退職年金を受けている人	任意加入	任意加入 任意加入
大学・高等学校等の学生・生徒	任意加入	任意加入 任意加入

被用者年金とは、厚生年金、国家公務員共済、私立学校職員共済、農林漁業団体職員共済をいいます。

共済組合についても本年中に改正がなされ、来年四月から、加入者とその配偶者は国民年金に強制加入となる予定です。

入することができるようになります。

また、納付期間が短くて受給額の少ない人も、この期間に任意加入して、満額の年金額に近づけることができます。

その他、詳しい内容、手続きについては、厚生省で検討中

す。決まり次第、このシリーズでお伝えします。

お知りになりたい点のある方は、鷹巣社会保険事務所（電話二一四九〇）または、役場町民課年金係（電話六二一一一）内線一二三）までお問合せください。

交通安全

二輪車による死亡事故をなくしましょう

最近県内において二輪車による交通事故が急増しております。死傷事故92件(20.8%増)のうち死者6人(5人増)となりました。夏場は二輪車の運転が多くなる季節ですから、次のことを守って事故防止につとめましょう。

交差点への突然の進入や無理な追い越しはやめましょう。

優先権無視、合図なしの右、左折はやめましょう。

交差点で渋滞しているとき、四輪者の側方を通過して、そのまま交差点への進入はやめましょう。



▲ゲストの岸田智史(右)

町村合併三十周年記念の協賛事業として、六月三十日(日)午後一時から中央公民館でNHKFM「リクエストアワー」の公開録音が行われました。

公開録音は、芳野潔アナウンサーに平野明子、高橋紀子アシスタントのDJで行われました。会場に訪れた中、高校生など三百五十人のリクエストにこたえてレコードがかけられ、時折りゲームやクイズで会場を和ませるなど、四時間近い収録は終始盛りあがりをみせていました。

また、ゲストには「きみの朝」などのヒット曲を出し、テレビで活躍中の岸田智史が訪れ、ヒット曲の数かずを歌いボビユラフアンをつつとらせていました。

収録されたものは七月十三日午後三時五十分から約三時間にわたって放送されました。

合併30周年を記念して エフリクの公開録音

ゲストに岸田智史が出演



▲「七月初めの生まれの方」
「みんなにいました。」

▲リクエストをインタビュー

暑くとも、窓と心にカギをかけ 夏の防犯運動が始まります

7月20日(土)～8月19日(月)

＜重 点＞

- ▼ 窃盗犯の防止
- ▼ 性犯罪の防止
- ▼ 少年非行の防止
- ▼ 危険な遊び場での子供の事故防止
- ▼ 水難及び遭難事故防止
- ▼ 金融機関対象強盗事件の未然防止

＝気をつけよう、

甘い言葉と暗い道＝

覚せい剤の追放をみんなの協力で

恐ろしい白い粉「覚せい剤」が青少年や主婦層まで広がっています。

覚せい剤の被害は、私たちの家庭や職場まで忍び寄ってきています。個人だけではなく、社会全体にも計り知れない害悪をもたらす薬物です。このため町民のみなさんの監視とご協力で、ぜひ覚せい剤を追放しましょう。

覚せい剤を使用すると、食欲不振、皮膚の色がどす黒く、顔色は青白くなり、精神的にも不安、幻覚、妄想などで犯罪を誘発する原因にもなります。またかわりがあると法的にも厳重に処罰されます。



町内小学校野球大会 鷹巣小は逆転で二連勝

第十四回町内小学校野球大会は、六月二十七日と七月四日の二日間、町営野球場で行われました。

児童たちは、真っ黒に日焼けした顔にファイトをみながら、一球一投に歓声を受けながら、実力の拍子で好プレーが展開されました。

最終日の四日は、準決勝、決勝が行われましたが、決勝は鷹巣と東の対戦となり、一点を競

う緊박したゲーム展開。最終的に鷹巣小学校は永井選手の三ランニングホームランで逆

点。四対〇で東を降し二年連続

町内小学校バレーボール大会

綴子小が連勝を五に延ばす

第二十六回町内小学校バレーボール大会は六月二十日鷹巣体育館で行われ、綴子が圧倒的な強さを発揮して五連勝を飾りました。

試合は女子の六人制で七校が出場し、A、Bブロックで予選リーグが行われました。

会場には応援団や父母などが声援を送るなか、競技が行われましたが、決勝トーナメントには綴子、東、鷹巣、中央の四校が進出しました。

決勝は、綴子と中央の対戦となりましたが、連けいプレーで優る綴子がストレート勝ちしました。

〔予選リーグ〕
▽Aブロック
東2―1西
▽綴子2―0西
▽綴子2―0東
▽Bブロック
中央2―0竜森
▽鷹

農薬の空中散布に注意

回	日	時	地	区
1	7月20日(土)	午前時半	西部農協管内(今泉除く)	
2	8月12日(月)	午前5時	沢口農協管内 鷹巣町農協管内 (陣場岱)	
3	8月20日(火)	午前5時	西部農協管内(今泉除く)	

散布区域では、戸閉まりや、井戸、洗たくものや自動車などの青空駐車に注意ねがいます。雨天や濃霧で変更になる場合もあります。

七度目の優勝を飾りました。
〔予選リーグ〕
▽鷹巣4―1西
▽東9―1西(六回コールド)
▽中央4―1南
▽綴子8―0南
〔準決勝〕
▽東3―3中央(抽せん勝ち)
▽鷹巣10―1綴子(五回コールド)
〔決勝〕
鷹巣 0 0 0 0 0 0 4
東 0 1 0 0 0 0 0
1 4

東2―0南
▽中央2―0南
▽鷹巣2―0竜森
〔決勝トーナメント戦〕
▽綴子2―0鷹巣
▽中央2―0東
〔決勝〕
綴子 2
15―0
15―6
0
中央

技能講習に参加しよう

秋冬期に出稼ぎを予定している方は
短期間で習得することができます。

■車両系建設機械運転講習

▽日時 8月5日～9日まで5日間
▽会場と申込み 綴子大堤・鷹巣高等職業訓練校(☎62-1626)

■足場組立等作業主任者講習

▽日時 8月15・16日の2日間
▽会場と申込み 中央公民館内鷹巣建設技能組合(☎62-3872)

河川や用水路に刈り草を投げないように

七月一日からアユ漁が県内一斉に解禁となり、県外からもたくさんの方々が当町を訪れています。ところが農作業などで刈った草を農業用水路や小河川に捨てるため、釣り糸を切るなど大変迷惑しております。自然のモラルと、鷹巣町のイメージを低下させないためにも刈り草の投棄はやめましょう。

青空市場十周年記念セール

七月(十三日)午前八時十分から役場車庫前で、青空市場十周年記念セールを行います。目玉商品は玉ネギ、ミズ、モチ類ですが、新鮮な野菜など豊富にそろえてあります。

おしらせ

八月十五日の成人式に集う

昭和六十年年度の成人式は、八月十五日鷹巣中央公民館で行ないます。

今回成人式を迎える方は、昭和三十九年四月二日から四十年四月一日までに生まれた町内の居住者となっております。

なお、就職、学生などで町外に出ている方でも参加できますので、希望者は家族を通して八月五日まで、住所、氏名、生年月日、世帯主名、続柄を教育委員会社会教育課（☎②一〇一一一内線二六四）か、中央公民館（☎②一三〇）へご連絡ください。

心身障害児の就学相談

教育委員会では、心身に障害のあるお子さんを対象に、就学相談を実施します。

日時 八月二十三日（金）午前十時から午後三時まで。

場所 鷹巣小学校

対象 就学前（四～六歳）の子どもの心身の発達で悩みの保護者と子どもさん

▽相談方法 心理、医学、教育の専門家から成るチームを編成し、子どもの観察や診察を行う。
▽申込 七月二十日まで教育委員会（☎六二一―一―一内線二六二）へ。

保母試験の受験者講習会

県社会福祉協議会では、保母の資格を得ようとする方に必要な、基礎知識、技術の修得講習会を開催します。

▽期日、会場 七月二十九日（秋田県社会福祉会館） 七月三十日から八月三日（秋田県生涯教育センター）

▽受講申込み 七月二十六日まで、秋田市中通一丁目四の十九「秋田県社会福祉協議会、保母試験受験者講習会係」へ
※保母試験は八月二十七日、二十八日の二日間、県庁正庁で実施されます。

共同募金の標語、写真募集

十月一日から展開される「赤い羽根共同募金運動」は「たすけあい」の精神を基調としています。

この運動への理解と参加を願い、社会福祉法人秋田県共同募金会では、標語と写真の募集を

しております。

◆標語 内容は「たすけあい」「思いやり」や「赤い羽根」にちなむもの。

▽応募資格は県内の小学校児童、用紙は郵便葉書を用いてください。

◆写真 テーマは「思いやり」でふれあいやたすけあいを表現したもの。

▽募集規定はカラーおよびモノクロ写真、六切版または四切版必ず未発表の自作品に限ります。
※送付先 いずれも秋田市中通一丁目四―一九、秋田県共同募金会へ。締切日は九月十日まで。



（町営住宅）物件改修工事

▽工事場所 南鷹巣地内 請負者 負額 四百二十万円
▽柴田工務店・柴田進 工事期限 八月十二日

（町営住宅）トップファン取付工事

▽工事場所 南鷹巣地内 請負者 負額 百三十九万円
▽河田電気商会・河田成一 工事期限 八月一日

（林道施設）災害復旧工事

▽工事場所 栄字上島越地内 請負者 負額 九十万円
▽東園土木・村上祐治 工事期限 八月十四日

ふるさと人物伝 90

はな た ま ん じ ろ う 花田 萬次郎

一九〇〇―一九八五

六月三日、花田萬次郎さんが八十五歳の生涯を自らの手で閉じられた。

達筆で、私のところにもよく手紙をくれた。「人は生きて動けるうちは世のため人のために働かねばならない。だが四人の子と妻に先立たれ、目が不自由になり何から何まで他人に迷惑をかけているので最早この世を去りたい」よく読んで見るとこのような意味の手紙が四月にきている。

戦時中は、農本主義思想のもとで農民教育を行った加藤完治の影響を受け、また、新戸部稲造の著書「修養」に感



動し、三本木（現十和田市）にある稲造の墓のそうじに何回も行ったという情熱家である。

萬次郎は明治三十三年三月九日、脇神、花田吉五郎の四男に生まれ、沢口小学校高等科を卒業すると、苦学して上級学校に入ることを志し上京する。しかし母の死により帰郷、家を継ぐよう言い渡され再び上京を許されなかった。

その頃の花田家は、日用雑貨店を営んでいたが経営不振となり、兄平吉は店を閉じ樺太に渡った。萬次郎も後を追いついて林業、漁業、養蚕などをやり、財をなした彼が郷里に帰って農業を始めたのは昭和三年頃であった。

イチゴ、トマトなど、当時この地方では珍しい蔬菜の栽培にとりくみ、養蚕、酪農など、常に人に先んじての経営であった。

戦後は老人クラブのリーダーとして活躍、会合のときは国旗掲揚、国歌斉唱、時間を守ることを強調した。十七歳の時から死の直前まで欠かさず書き続けた日記は貴重な遺産である。

（遺族 花田ミヤ、晋、畠山忠光氏談）文責 長崎 久



社会福祉の向上と自助努力を

体の不自由を克服し社会に役立つよう自助努力しようと、町身体障害者更生協会（武田佐市郎会長、会員513人）では、6月26日午前10時から公民館分館ホールで60年度の総会が開かれました。武田会長は「社会福祉向上のために、連携を深めて頑張ろう」とあいさつ。事業計画では重度の在宅者の友愛訪問を行うことなどを決め、自立更生者5人が表彰されました。

心身障害児を理解する研究校に文部省から指定されている南小学校では、比内養護学校吉野分校の児童123

人を招待し「七夕集会」を7月3日開催しました。障害児童とふれあいを深め、思いやりのある人間尊重の心を育てる試みとして行われたもので、タナバタをステージに飾り、児童の手品や劇、ハーモニカ演奏、フォークダンスなどで交流を深めあっていました。

南小が吉野分校と七夕交流



自転車コンで竜小が独占

自転車の正しい乗り方と交通ルールを身に付けさせようと開催された、交通安全子供自転車コンテストもことしで10回目を迎え、6月22日午後から公民館分館ホールで行われました。コンテストには、鷹巣小、綴子小、中央小、竜森小の4校から8チームが参加。学科と実技に自慢の腕をふるいました。結果は団体が竜森小が優勝。個人も1位から3位まで独占しました。

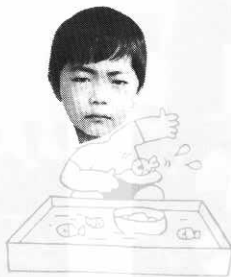
町内の各流派による合同いけばな展が、6月25日から3日間中央公民館ホールで開催されました。今回は、

松生派、嵯峨御流、池の坊、龍生派、小原流、草月流の6流派16教室から100点余りが出品されました。作品は現代的な感覚を取り入れた斬新なものから、伝統的な風格のあるものなどバラエティーで、会場に訪れた参観者からは思わずため息がもれていました。

6流派で合同いけばな展



の広場



中央小学校二年
長野 篤 史くん



農協合併を望む



高村 徳
畠山 国芳 (51)

私は、中央公園の近くで、皆さんの大切な食糧の生産に頑張っております。
現在、農業に対する見方は国内、外とも非常に厳しく、その中で今の社会は色々な食糧品の豊富な時代でもありますので、

今回のテーマ 『町に期待すること』

対談 親の意見・子供の意見



フサスグリ

(ユキノシタ科)

名前は、果実が房になることからきている。果実が赤色に熟するのでアカスグリとも言う。

スグリは、酸(す)ぐり(実)の意。明治年間に渡来した外国産の落葉低木。

(南小学校 畠山 益徳先生)

消費者の方々には、ご理解頂けない点もあると思いますが、食糧の大切さは終戦時の苦しい時を経験された方々は、お解り頂けると思います。

農畜産物も産地間の競争が激しく、町の基幹産業の一つである農畜産物の生産、販売が強力であるためにも町内の六農協が一つになり、生産に対する行政、農協の一貫した指導体制により、町の特産として、新鮮で良い農産物が消費地に送ることが出来ると思います。また、生産者の励みにもなることと思います。各地区の農協の事情はあると



植林をするのが何よりの楽しみです

わたしの自慢ごと

綴子上町・高橋 岩吉 (88)

私が植林の仕事を始めたのは、昭和三十年五月からです以来三十年間も植林事業の仕事をしてまいりました。

時に昭和五十年二月からは、省エネルギーと暖房費の節約を考えて、十年間自宅に要する越冬用の薪材及び、風呂釜共、年間二冊半の伐採を行なつてまいりました。伐採跡地には、森林組合より杉苗を買受けて、毎春植林してまいりました。

特に今年度は、国際森林年(林業の植樹年)に当り、私達老人クラブ「綴子地区寿会」は、三十周年を記念して、秋田杉の記念植林を計画しております、楽しみにしております。昨年は降り続ける豪雨のため、雪害木が大変多く、ワラの手縄で、何日も雪害防除をしてまいりました。

戦前、早口営林署へ勤務していた時は、綴子から十キロの道をスキーで通つたことがあります。

現在八十八歳にもなりますが、毎年山をまわり、植林が出来るのは、若い時から鍛えた足腰のお陰と感謝しております。

これからも、国有林緑化推進には積極的に協力してまいりたいと、思っております。

▽高橋さんは五十四年頃、社会福祉協議会へ十万円ご寄付くださったこともあり、高齢の身で奇特な方です。

みんな



中央小学校二年
畠山 万里子さん



思いますが、行政との話し合いの中で、一日も早い合併と強力な指導体制を望みます。

若者が先頭にたつて



田 沢 明 (30)
亀山

今年は、国際青年年（I・Y・Y）にあたります。

「参加、開発、平和」のテーマのもとに、国内外で青年を中心とした各種行事が行なわれます。私たち連合青年会でもテーマの中の「参加」に重点を置き、より充実した組織づくりに努力して行きたいと考えております。

広報のこり

ふみの日 七月（ふみ）
づき）二十三日

この日を契機として国民の皆さんに手紙を書いていただき、手紙を書くことを通じて心と心のふれあいを深め、同時に手紙文化や文字文化の見直し機運を醸成していこうというものです。電話の普及などにより、このところ、いわゆる手紙離れ、文

さて、私たちの組織は町内七単青、会員二百五十人から成っている連合体です。それぞれの地区において、地域に密着した活動を行なっている訳ですが、その中から色々な意見、要望、そして問題等が提起されており、中でも誘致企業による雇用の確保に会員の関心が集中しているのが現状です。

仕事を求め、町外へ流れる若者の数も相当数おるのが現状かと思えます。町内での雇用を確保し、活力ある経済を保つこそ町の発展につながるものと確信致します。

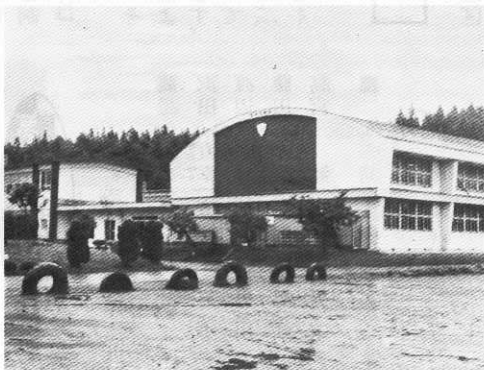
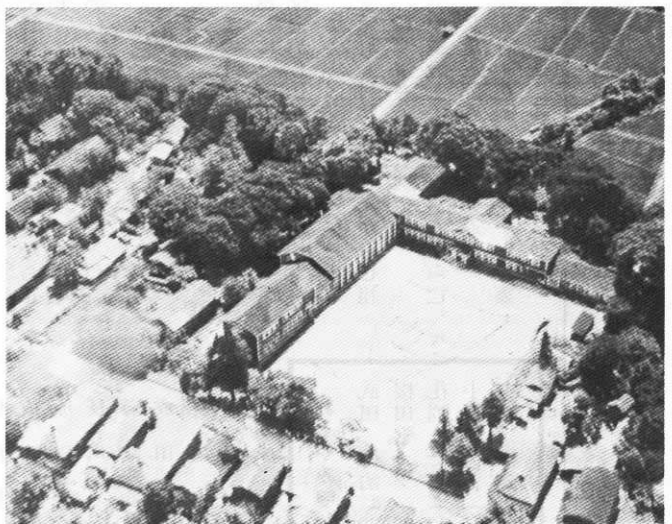
私たち青年も、住みよい地域づくり、町づくりに、次代を背負う若者と言う意識を持ち、住民の先頭に立つて頑張る事が、第一の務めと考えます。

字離れの現象がみられますが、このことは手紙を書くことを通して、的確な文章に表現するという、ひとつの思考の機会が次第に失われていくことを意味しているのではないのでしょうか。

「ふみの日」は、手紙を書くことによって、生活の中にもものを書く習慣を取り戻し、心と心の真の交流を盛んにしていこうという期待を込めたものです。皆さんもこの機会に、お友達や親戚の方に暑中見舞でも、お便りを出してみましよう。

写真の綴子小学校は綴子上町に明治40年に建て昭和28年に大改築されましたが、校舎の老朽と敷地が狭いことから、昭和41年2月に現校舎が完成。旧校舎はその後、誘致企業のカフヤ被服が改造して操業を開始しましたが、46年に焼失されました。

（写真提供は綴子小学校）



たかのすの昔

おしらせ



一誠美術会運営委員 九島寮二氏

七月の健康相談

七月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、二十三日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。血圧測定のほか、尿検査、体重測定など行います。

また、午前中は健康教育で、老人のボケ予防について、午後健康体操など行います。

場所は、中央公民館保健相談室です。

乳児健康診査

乳児健康診査は、十八日です。対象は六十年二月十六日から三月十五日までに生まれたお子さんです。受付時間は、午後一時から一時半まで。

離乳食指導

と七ヵ月児健康相談は、十八日です。

対象は五十九年十一月十六日から十二月十五日までに生まれたお子さんです。

受付時間は、午前九時半から十時まで、おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

つごうで受診できない場合は次回に受診してください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

胃の検診忘れずに

受診しましょう

胃集団検診が各地域で実施されます。

日程は次のとおりですので、必ず受診してください。都合により、日程どおり受診できない方は、もよりの場所受けてください。

七月十六日から八月二日まで、は次のとおりです。(日程は、

随時広報に掲載いたします)

16日 川口、湯車(川口会館)

17日 小ヶ田(小ヶ田会館)

18日 緑ヶ丘(緑ヶ丘担い手センター)

19日 蟹沢(蟹沢会館)

20日 向黒沢(山内清松宅前)

22日 大沢、李岱、岩坂(田村弘子宅前)

23日 摩当、田沢(摩当生活改善センター)

24日 太田、高野尻(太田児童館)

25日 太田(太田児童館)

27日 掛泥(掛泥会館)

30日 深閑、相善(坊沢相善会館)

31日 上町、羽立黒沢(坊沢公民館)

8月1日 大町、新屋敷、街道(坊沢公民館)

2日 小田、田子ヶ沢松原(小田会館)

3日 上町(綴子上町児童館)

6日 岩谷、二本杉、大畑(綴子大畑会館)

都市計画道路事業の告示

都市計画道路事業の告示

都市計画道路事業(三、四、三号太田川口線)の事業認可の告示がありました。

事業の施行区域内は次の所です。

▼栄地区 前綱、中綱地内

▼鷹巣地区 材木町、旭町地内

■次のような場合は知事の許可を受けなければなりません。

▼土地の形質の変更 ▼建築物の建築その他工作物の建設 ▼

移動の容易でない物件(その重量が五トナ以上で五トナ以下に分割できないもの)の設置、またはたい積。

■事業地内の土地、建築物、その他の工作物を有償で譲渡しようとする時も、規制があります。この他くわしいことについては、北秋田土木事務所(☎六二一三一)へお問い合わせください。

停電のおしらせ

七月の作業停電は、次の地区です。

▼15日 今泉(午前九時から正午) ▼25日 黒沢(午前九時から午後一時)

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▼元町 村井松悦さんから亡祖母ヨさんの香典返し

▼中屋敷 千葉啓一さんから亡父亀三郎さんの香典返し

▼元町 花岡徳治さんから亡妻にさんの香典返し

今月の納期は

国定資産税第二期

保険税第一期です

おくやみ申しあげます

武田 徳治(70歳) 今泉
桜田 カツ(78歳) 旭町
花岡 たに(73歳) 元町
小坂 ナツ(91歳) 摩当
中嶋 松蔵(82歳) 脇神

誕生おめでとうございます

沢田 直幸(直儀 三男) 小田
渡辺 康輝(純一 長男) 川口
藤田 孝憲(憲一郎 長男) 前山
高宮 健(光雄 長男) 下町

二人の前途を祝福いたします

小松 秀悦 下町
佐藤 貴代子 与助岱
畠山 勝 下町
備前 礼子 秋田市
成田 一也 田中
原田 啓子 男鹿市
長谷川 久 太田
藤嶋 ゆり子 相善町
成田 敏博 今泉
津谷 みゆき 坊沢大町
中島 広俊 旭町
神成 優子 南鷹巣

慶弔だより

6月16日～6月30日